

交通事故撲滅へ行進

池田町建設工事安全協

【帯広発】池田町建設工事安全連絡協議会（遊佐俊治社長）は4月26日、町内で第46回交通安全パレードを実施した。写真。交通事故の撲滅を目指して毎年行っているもので、40人が参加。車両15台で町内を巡回し、道行くドライバーにスピードダウンなど安全運転を呼びかけた。

パレードは、町民への交通安全の啓発を行うとともに、参加者の安全意識の高揚を図ることを目的に行っているもの。毎年、交通量増加が見込まれる春の大型連休前に活動している。この日は、会員企業から約40人が参加。遊佐会長は「車を運転するということ



は危険な作業をしているという意識を持ち、交通事故

た。

ゼロの目標に向けて継続して取り組んでいきたい」と呼びかけた。

池田町の餌取光一副町長や池田警察署の成田哲人署長のあいさつ、交通安全宣言のあと、交通安全パレードを実施。安全旗を持った会員に見送られた車両15台が町内を回って、ドライバーに交通ルールの順守を訴え